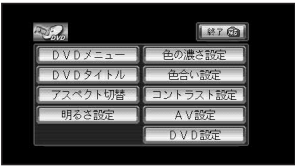
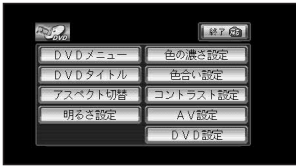

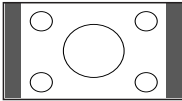

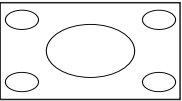
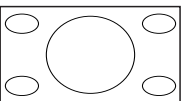








音声/映像の設定を変える



(太字はお買い上げ時の設定です。)

設定項目	内容	操作	
1  <p>AVソース(TVなど)表示中に MENU を押す</p> <p>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</p>	<p>お知らせ</p> <p>設定できる項目は、AVソースにより異なります。</p>	2 	3 
DVDメニューを表示する (16ページ)	DVDメニューが表示されます。 DVDビデオ再生時のみ、設定できます。	DVDメニュー を選ぶ	DVDメニューを操作する。 (ディスクの取扱説明書をご覧ください。)
タイトルメニューを表示する (16ページ)	タイトルメニューが表示されます。 DVDビデオ再生時のみ、設定できます。	DVDタイトル を選ぶ	タイトルメニューを操作する。 (ディスクの取扱説明書をご覧ください。)
画面の比率を変える(アスペクト)	画面の表示を切り替えます。 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。 ワイドでない通常(4:3)の映像をフル・ズーム・ジャストなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形したりします。制作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルをご覧ください。	アスペクト切替 を選ぶ	<p>「ノーマル」  通常の4:3(横:縦)の画面。 左右が黒くなります。</p> <p>「ズーム」  ノーマル画面の比率のまま、左右に合わせて伸ばした画面。 上下が少しカットされます。</p> <p>「フル」  全体を横方向に伸ばした画面。 どの位置も伸ばす比率は同じです。</p> <p>「ジャスト」  横方向に伸ばした画面。 両端に近いほど、伸ばす比率が大きくなります。</p>
画面の明るさを調整する ¹	「+」明るくなる 「-」暗くなる	明るさ設定 を選ぶ	調整し、 終了 を選ぶ。 ² 調整範囲 -15 ~ ±0 ~ +15 
色の濃さを調整する ¹	「+」色が濃くなる 「-」色が薄くなる	色の濃さ設定 を選ぶ	調整し、 終了 を選ぶ。 ² 調整範囲 -15 ~ ±0 ~ +15 
色合いを調整する ¹	「+」緑色が強くなる 「-」赤色が強くなる	色合い設定 を選ぶ	調整し、 終了 を選ぶ。 ² 調整範囲 -15 ~ ±0 ~ +15 
白と黒の差(コントラスト)を調整する ¹	「+」白と黒の差がはっきりする 「-」白と黒の差が小さくなる	コントラスト設定 を選ぶ	調整し、 終了 を選ぶ。 ² 調整範囲 -15 ~ ±0 ~ +15 

- 1 DVDビデオ/ビデオCD/テレビ/VTRの画質が調整できます。この調整で、ナビゲーションの画質は変わりません。
- 2 DVDビデオ/ビデオCDの画質を調整するときは、リモコンの  で調整して、 で終了してください。(タッチ操作では調整できません。)

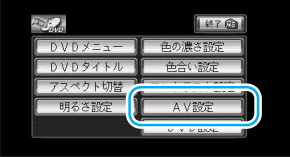
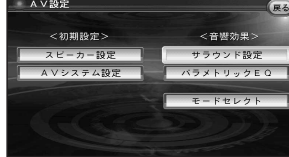


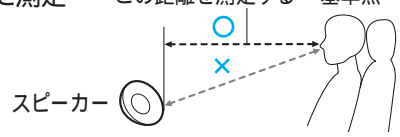
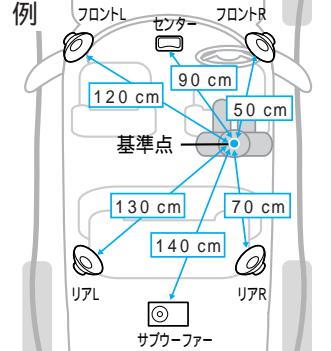
AVソースが「D入力」のときは

リモコンで、明るさ/色合い/色の濃さ/コントラスト/アスペクトを設定してください。

調整のしかた： で項目を選び、 で調整する。

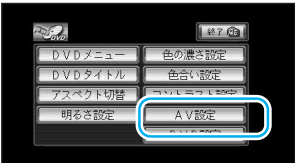
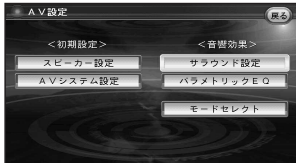

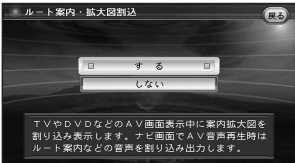
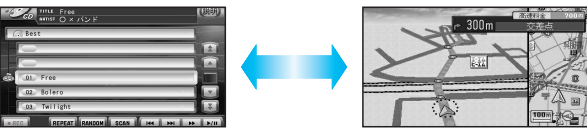
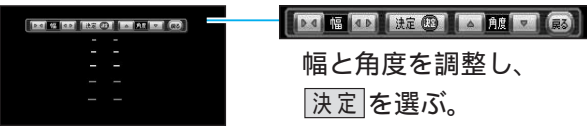
音声/映像の設定を変える

(太字はお買い上げ時の設定です。)

設定項目	内容	操作		
<p>1</p>  <p>MENU を押して メニュー画面を表示させ、 AV設定 を選ぶ</p> <p>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</p>	<p>お知らせ</p> <p>メニュー画面 情報・設定 から、 AV設定 を選んでも、AV設定画面が表示されます。</p>	<p>2</p>  <p>スピーカー設定 を選ぶ</p>	<p>3</p>  <p>スピーカー選択 を選ぶ</p> <p>◀▶で次ページを表示</p>	<p>4</p>  <p>スピーカー出力 を選ぶ、 確認 を選ぶ</p>
<p>各スピーカーの有無・大きさを設定する</p> <p>LARGE : 大型で、100 Hz以下の低音が再生できるスピーカー (直径16 cm以上が目安)</p> <p>SMALL : 小型で、100 Hz以下の低音の再生が困難なスピーカー (直径16 cm未満が目安)</p> <p>YES : サブウーファーあり NO : サブウーファーなし</p>	<p>接続したスピーカーに合わせて、設定します。</p> <p>再生するソースやスピーカー設定によって、接続されているスピーカーから音が出ない場合があります。</p>	<p>スピーカー設定 を選ぶ</p>	<p>スピーカー選択 を選ぶ</p>	<p>FRONT 「LARGE」「SMALL」を選ぶ</p> <p>CENTER 「LARGE」「SMALL」「NONE」を選ぶ</p> <p>SUR 「LARGE」「SMALL」「NONE」を選ぶ</p> <p>SUB.W 「YES」「NO」を選ぶ</p>
<p>各スピーカーの出力レベルを調整する</p>	<p>テスト信号(「ザー」という音)が一番小さく聞こえるスピーカーを基準にして、他のスピーカーが同じ音量に聞こえるように調整してください。</p> <p>スピーカー設定で「NONE」または「NO」を選んだチャンネルからは、テスト信号は出力されません。</p>	<p>スピーカー出力 を選ぶ、 確認 を選ぶ</p>	<p>スピーカー出力 を選ぶ、 確認 を選ぶ</p>	<p>各スピーカーの出力レベルを調整する</p> <p>調整範囲： - 12 dB ~ ± 0 dB ~ + 12 dB</p>
<p>各スピーカーの音が視聴位置に届くタイミングを調整する</p> <p>すべてのスピーカーの音が同じタイミングで聞こえるように調整されます。</p>	<p>基準点から各スピーカーまでの距離を設定します。視聴位置を基準点として設定してください。</p> <p>距離は、水平に測定 この距離を測定する基準点してください。</p>  <p>距離を設定すると、基準点から最も離れたスピーカーに合わせて、他のスピーカーの音声出力タイミングを遅らせます。(10 cmあたり約0.3 ms)</p> <p>スピーカー設定で「NONE」または「NO」を選んだチャンネルは、設定できません。</p>	<p>スピーカーディレイ を選ぶ</p>	<p>スピーカーディレイ を選ぶ</p>  <p>例</p> <p>フロントL: 120 cm センター: 90 cm フロントR: 50 cm 基準点 リアL: 130 cm リアR: 140 cm サブウーファー</p>	<p>各スピーカーの距離を入力する</p> <p>調整範囲</p> <p>FRONT L : 0 cm ~ 500 cm CENTER : 0 cm ~ 200 cm FRONT R : 0 cm ~ 500 cm R. SUR : 0 cm ~ 500 cm L. SUR : 0 cm ~ 500 cm SUB.W : 0 cm ~ 500 cm</p>
<p>サブウーファーから出力する低域周波数の上限を設定する</p> <p>サブウーファー側に同様の設定がある場合は、最大(最も高い周波数)に設定してください。</p>	<p>サブウーファーから出力する音声を最大何Hzまでにするかを設定します。(カットオフ周波数)</p> <p>スピーカー設定でSUB-Wを「YES」に設定したときのみ、設定できます。</p>	<p>サブウーハー設定 を選ぶ</p>	<p>サブウーハー設定 を選ぶ</p>	<p>「60 Hz」~「120 Hz」~「200 Hz」を選ぶ</p>
<p>スピーカーの前後左右の音量バランスを調整する (バランス/フェーダー)</p>	<p>前後左右の出力レベルを調整します。</p>	<p>バランス・フェーダー設定 を選ぶ</p>	<p>バランス・フェーダー設定 を選ぶ</p>	<p>バランス/フェーダーを調整する</p> <p>調整範囲： 前後左右各15ステップ</p>

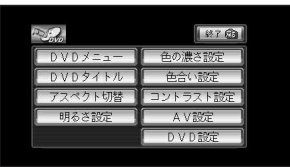
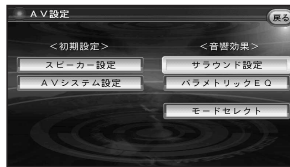


音声/映像の設定を変える

(太字はお買い上げ時の設定です。)


設定項目	内容	操作		
<p>1</p>  <p>MENU を押して メニュー画面を表示させ、 AV設定 を選ぶ</p> <p>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</p>	<p>お知らせ</p> <p>メニュー画面 情報・設定 から、 AV設定 を選んでも、AV設定画面が表示されます。</p>	<p>2</p> 	<p>3</p>  <p>◀▶で次ページを表示</p>	<p>4</p> 
<p>ルート案内・拡大図割込みを設定する</p>	<p>CD再生画面などを表示中に交差点などに近づくと、交差点拡大図やハイウェイ分岐案内などの自動表示を行います。通過後、もとの画面に戻ります。</p> 	<p>AVシステム設定 を選ぶ</p>	<p>ルート案内・拡大図割込 を選ぶ</p>	<p>「する」 「しない」を選ぶ</p>
<p>ミュート時の音量を設定する</p>	<p>MUTE を押したときの音量の上がりかたを設定する。</p> <p>MUTE : 消音する ATT : 音量を10ステップ下げる</p>		<p>ミュート設定 を選ぶ</p>	<p>「MUTE」 「ATT」を選ぶ</p>
<p>CDダイレクト録音する/しないを設定する (☞28ページ)</p>	<p>オート: CDダイレクト録音する(全曲録音) マニュアル: CDダイレクト録音しない(1曲録音)</p>		<p>HDD MUSIC録音設定 を選ぶ</p>	<p>「オート」 「マニュアル」を選ぶ</p>
<p>モニター自動開閉の設定をする</p>	<p>エンジンをかける(ACCを入れる)/エンジンを切る(ACCをOFFにする)に連動して、モニターを開閉する/しないを設定する。</p>		<p>モニター自動開閉 を選ぶ</p>	<p>「する」 「しない」を選ぶ</p>
<p>モニターをOFFにしたときの状態を設定する</p>	<p>モニターをOFFにしたときの状態を設定する。 モニターOFF: 画面表示をOFFにする パワーOFF: 画面表示と音声出力をOFFにする</p>		<p>モニターパワー設定 を選ぶ</p>	<p>「モニターOFF」 「パワーOFF」を選ぶ</p>
<p>画面(バックライト)の明るさを調整する</p>	<p>バックライトの明るさを、周囲の明るさに合わせて自動調整するか、一定の明るさにするかを設定する。</p>		<p>ディマー設定 を選ぶ</p>	<p>「オートモード」(自動調整) 「1」「2」「3」「4」を選ぶ 暗い 明るい</p>
<p>外部映像入力を設定する (☞60ページ)</p>	<p>ビデオ入力端子に車載用ビデオなどを接続するか、車載用カメラを接続するかを設定する。 何も接続しない場合は、「ビデオ入力」に設定してください。</p>		<p>外部映像入力 を選ぶ</p>	<p>「ビデオ入力」 「カメラ入力」を選ぶ</p>
<p>カメラスケール表示を設定する 市販の車載用カメラで、ギアをリバースに入れると電源がONになるように接続されている場合、以下の方法で設定してください。 ① 外部映像入力を「ビデオ入力」に設定する。 ② ギアをリバースに入れ、カメラスケールを調整する。 ③ 調整後、外部映像入力を「カメラ入力」に設定する。</p>	<p>カメラ画面にカメラスケールを表示する/しないの設定や、カメラスケールの調整をする。</p>  <p>幅と角度を調整し、 決定 を選ぶ。</p>		<p>カメラスケール を選ぶ</p>	<p>「表示する」 「表示しない」を選ぶ</p> <p>「表示する」を選んだ場合は、カメラスケールの調整をする。(☞左記)</p>

音声/映像の設定を変える

(太字はお買い上げ時の設定です。)

設定項目	内容	操作		
<p>1</p>  <p>MENU を押して メニュー画面を表示させ、 AV設定 を選ぶ</p> <p>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</p>	<p>お知らせ</p> <p>メニュー画面 情報・設定 から、 AV設定 を選んでも、AV設定画面が表示されます。</p>	<p>2</p> 	<p>3</p>  <p>◀▶で次ページを表示</p>	<p>4</p> 
<p>Wonder Theater DSPを設定する</p> <p>5.1 chのソースを再生時のみ有効です。 スピーカーが4 ch(フロント左右・リア左右)/ 4.1 ch(フロント左右・リア左右・サブウーファー) 以外のときは、設定できません。</p>	<p>4スピーカーのシステムで5.1chのDVDビデオを 楽しむ場合に、センタースピーカーの成分の出力 のしかたを設定します。</p> <p>Theater 1 : センタースピーカーの音を強調し、 フロントスピーカーから出力</p> <p>Theater 2 : センタースピーカーの音を大きく強調し、 フロントスピーカーから出力</p> <p>Theater 3 : センタースピーカーの音を強調し、 フロント/リアスピーカーの両方から出力</p>	<p>サラウンド設定 を選ぶ</p>	<p>Wonder Theater を選ぶ</p>	<p>「Theater1」 「Theater2」 「Theater3」 「OFF」を選ぶ</p>
<p>音場を設定する Space Setting</p> <p>5.1 chのソースを再生時は無効です。 スピーカーが3 ch(フロント左右・センター) または2 ch(フロント左右のみ)のときは、 設定できません。 ドルビープロロジック IIを「OFF」以外に設 定すると、音場は「OFF」に切り替わります。</p>	<p>7つの音場が選べます。</p> <p>CLUB : クラブハウス風 THEATER : 劇場風 HALL : コンサートホール風 CHURCH : 教会風 STADIUM : スタジアム風 BARN : 小屋風 CATHEDRAL : 大聖堂風 OFF : 設定しない</p>		<p>Space Setting を選ぶ</p>	<p>「CLUB」 「STADIUM」 「THEATER」 「BARN」 「HALL」 「CATHEDRAL」 「CHURCH」 「OFF」 を選ぶ</p>
<p>ドルビープロロジック II</p> <p>5.1 chのソースを再生時は無効です。 スピーカーが2 ch(フロント左右のみ)の ときは、設定できません。 音場を「OFF」以外に設定すると、ドルビー プロロジック IIは「OFF」に切り替わります。</p>	<p>ステレオ音声ソースを5.1chに変換し、出力する。</p> <p>MOVIE : 映画の音声を聞くのに適します。 MUSIC : 音楽を聞くのに適します。 MATRIX : TVやFMのステレオ放送の受信状態 が悪いときや、モノラル放送を聞くの に適します。 OFF : 効果なし</p>		<p>DOLBY PROLOGIC II を選ぶ</p>	<p>「MOVIE」 「MUSIC」 「MATRIX」 「OFF」 を選ぶ</p> <p>「MUSIC」を選んだ場合は、 詳細設定をしてください。 (下記参照)</p>

DOLBY PROLOGIC II設定「MUSIC」時の詳細設定について



センタースピーカーの成分をフロントスピーカーに振り分けられます。
調整範囲 : 0 (センタースピーカーから出力) ~ 3~7 (フロントスピーカーから出力)

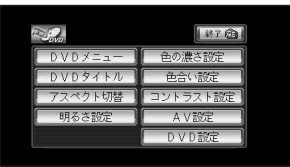
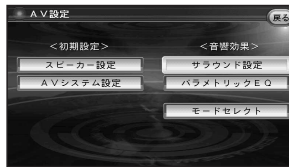


音場の位置を、フロント側、リア側に細かく調整できます。
調整範囲 : REAR 3(リア側) ~ CENTER ~ FRONT 3(フロント側)

フロント音声をリアスピーカーまで拡大して出力することで、包み込み感のある音響にします。
「ON(拡大する)」/「OFF(拡大しない)」を選ぶ。

音声/映像の設定を変える
設定

音声/映像の設定を変える

(太字はお買い上げ時の設定です。)

設定項目	内容	操作		
1  <p>MENU を押してメニュー画面を表示させ、AV設定 を選ぶ</p> <p>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</p>	<p>お知らせ</p> <p>メニュー画面 情報・設定 から、AV設定 を選んでも、AV設定画面が表示されます。</p>	2  <p>パラメトリックEQ を選ぶ</p>	3  <p>調整 を選ぶ</p> <p>◀▶で次ページを表示</p>	4  <p>各パラメータを調整する(下記)</p>
パラメトリックイコライザーを調整する	ピークの周波数帯域、周波数帯域ごとのレベル、効果のパラメータを設定する。		呼出 を選ぶ	「CUSTOM1」~「CUSTOM5」を選ぶ
パラメトリックイコライザーの設定を呼び出す	パラメトリックイコライザーの設定を保存しておく、必要に応じて呼び出すことができます。		登録 を選ぶ	「CUSTOM1」~「CUSTOM5」を選ぶ
パラメトリックイコライザーの設定を保存する	パラメトリックイコライザーの設定を、最大5つまで保存できます。			

パラメトリックイコライザーの調整のしかた

周波数帯域ごとのレベルを調整する
調整範囲： -10 dB ~ ±0 dB ~ +10 dB








中心周波数と効果を設定できます。

- 調整したい帯域を選ぶ
- 中心周波数と効果を選ぶ



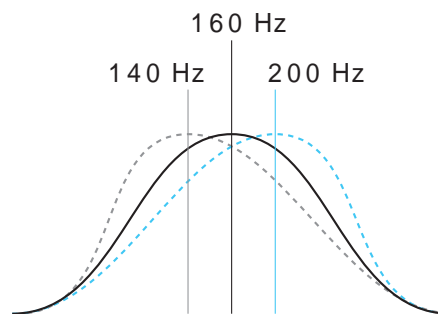
パラメトリックイコライザーのお買い上げ時の設定について

「CUSTOM1」~「CUSTOM5」のお買い上げ時の設定は、それぞれ以下のとおりです。

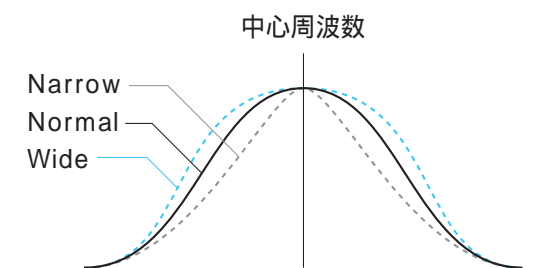
<p>CUSTOM1 (FLAT)</p> 	<p>CUSTOM2 (ROCK)</p> 	<p>CUSTOM3 (VOCAL)</p> 
<p>CUSTOM4 (JAZZ)</p> 	<p>CUSTOM5 (CLUB)</p> 	

中心周波数と効果の設定について

中心周波数
レベル補正の中心となる周波数を設定します。
例：中心周波数を140 Hz、レベルを+4dBに設定すると、140 Hzの帯域で+4dB補正されます。



効果
レベルの変わりかたを設定します。
Narrow：中心周波数付近で大きくレベルが変わります。
Normal：NarrowとWideの中間です。
Wide：緩やかにレベルが変わります。



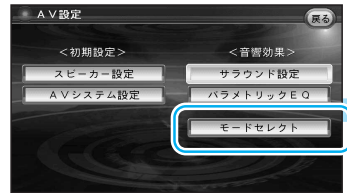
音声/映像の設定を変える

AV設定を登録する

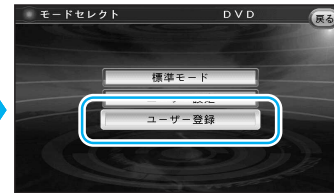
(モードセレクト/ユーザー登録)

下記の設定が登録できます。
 スピーカー出力
 スピーカーディレイ
 サブウーハー設定
 バランス・フェーダー設定
 Wonder Theater
 (最大5件まで)

① AV設定画面から
モードセレクトを選ぶ



② **ユーザー登録**を選ぶ



③ ①～⑤を選ぶ



④ 名称を入力し、
完了を選ぶ



現在の設定内容が登録されます。

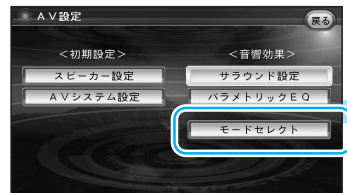
お知らせ

おぼえのために、設定内容を
 記入してください。
 (P.76ページ)

ユーザー登録した 設定に切り替える

(モードセレクト/ユーザー設定)

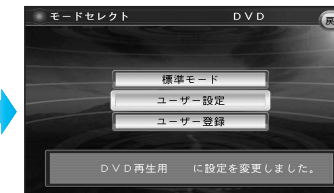
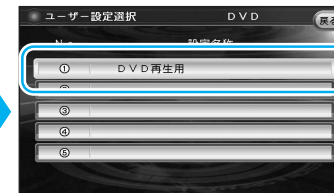
① AV設定画面から
モードセレクトを選ぶ



② **ユーザー設定**を選ぶ



③ ①～⑤を選ぶ

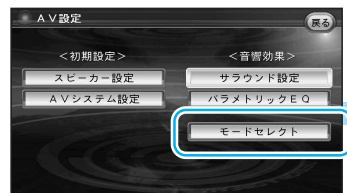


選んだモードに切り替わります。

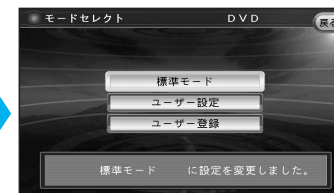
お買い上げ時の 設定に切り替える

(モードセレクト/標準モード)

① AV設定画面から
モードセレクトを選ぶ

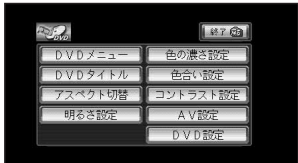
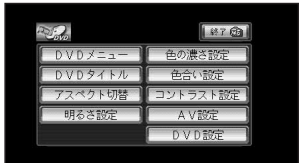
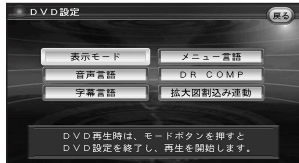
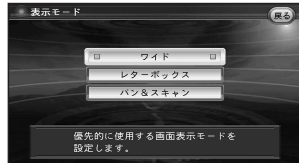


② **標準モード**を選ぶ



音声/映像の設定を変える

(太字はお買い上げ時の設定です。)

設定項目	内容	操作		
1  <p>AVソースがDVDのときに MENU を押す</p> <p>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</p>		2 	3 	4 
DVDビデオの映像サイズを設定する	ワイドサイズのDVDビデオ再生時の映像サイズを設定する。	DVD設定 を選ぶ	表示モード を選ぶ	「ワイド」 「レターボックス」 「パン&スキャン」を選ぶ
音声言語を設定する (☞16ページ)	再生時、優先的に使用する音声言語を日本語/英語/中国語のいずれかに設定する。		音声言語 を選ぶ	「日本語」 「英語」 「中国語」を選ぶ
字幕言語を設定する (☞16ページ)	再生時、優先的に使用する字幕言語を日本語/英語/中国語のいずれかに設定する。		字幕言語 を選ぶ	「日本語」 「英語」 「中国語」を選ぶ
メニュー言語を設定する	再生時、優先的に使用するメニュー言語を日本語/英語のいずれかに設定する。		メニュー言語 を選ぶ	「日本語」 「英語」を選ぶ
小音量で聞くとときにも臨場感を維持する(ダイナミックレンジコンプレッション) ノイズに埋もれてしまわない最小音と音割れしない最大音との音量差を圧縮する機能です。 小さい音声が大量の効果音などで消えてしまわないように設定できます。 (ドルビーデジタルソフト再生時のみ有効)	ダイナミックレンジの圧縮率を設定する。 MINIMUM : 最も圧縮した、一般のテレビ放送などに近いモード STANDARD : ソフトの制作者が小音量での視聴用として推奨するモード OFF : 圧縮しない、映画館そのままのモード		DR COMP を選ぶ	「MINIMUM」 「STANDARD」 「OFF」を選ぶ
拡大図割込みに連動し、ディスクを一時停止する/しないを設定する	ルート案内・拡大図割込み(☞66ページ)に連動して、拡大図表示中にDVDビデオの再生を一時停止する。 拡大図が消えると、続きを再生します。		拡大図割込み連動 を選ぶ	「連動する」 「連動しない」を選ぶ

日本語、英語、中国語(音声言語/字幕言語のみ)以外の言語が収録されている場合は、タッチキーで選んでください。(☞16ページ)

お知らせ

DVD再生中にDVD設定を行うと、再生は一時停止されます。